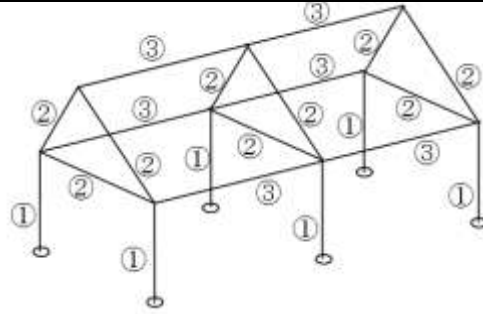


テント建てマニュアル

用意するものは以下の通り。

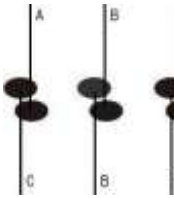
- ①脚<3種2本ずつ>
- ②梁(長)<3本>、屋根(斜辺)<6本>
- ③梁(短)<4本>、屋根(てっぺん)<2種1本ずつ>
- ④ホ口、横幕



なお、作業は必ず軍手を着用の上行って下さい。

(1) 部材の配置

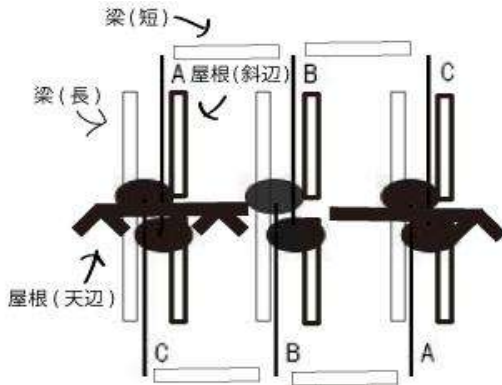
1) 脚を下図のように配置する。



2) 梁(長)、屋根(斜辺)を、テントの短辺(脚と同じ位置)に配置する。

3) 梁(短)をテントの長辺に配置し、屋根(てっぺん)をその中間に配置する。

4) 部材の配置完了。下図のようになります。



(2) 組み立て

まず、脚の可動部分を立てる。

左図(脚 A)の、1に梁(長)を、
2に梁(短)を入れる。

(脚 B には 2 が 3 を挟んで二つあり、
脚 C では左右が逆。)

全ての脚でこの作業が終わった後、
屋根を組み立て、3に入れる。
これで、テントの枠組みは完成。

※:脚の区別について

下の写真のもの…A

穴が 4 つあるものが真ん中
用…B

下の写真と左右が逆のもの
…C



(3) ホ口をかける

角を合わせる。外れないように紐を軽く結ぶ。

(4) テントを立てる。

支柱の頭にある穴のうち、横に出っ張っているもの
(脚 A では②にあたる)を下から片手の手の平で支えながら持ち上げる。

(5) 筋交いをつける。

外れると危険なので、外れてしまわないようしっかりと
はめる。

(6) 仕上げ

ホ口の紐を結び、横幕をつける。横幕はテント後ろと側
面(他のテントと接していない場合のみ)に取り付ける。
これで完成。

